

The logo for PMU (Professional Motor Union) is displayed in a stylized, italicized font. The letters are white with a thick teal outline and a slight drop shadow, giving it a three-dimensional appearance.

**College Champion Trophy**

**TAKASU.66**

**Comfort Endurance**

**注**

- ◎ このシリーズは、順位にこだわらず耐久レースを楽しみたい方々の為の競技会です！
- ◎ 学生チーム参加者は、シリーズチャンピオンを目指しつつ、競技運営にも係わりながら学生の学生による学生の為の競技会を目指して開催します。

# College Champion Trophy **TAKASU.66 Comfort Endurance** **開催要項**

## 1 目的

競技形式で楽しみたい一般の軽自動車愛好家達ならびに、学生が競技を通してメカニカル、およびドライビングの技術向上、情報交換ならびに参加者相互の親睦を深めること。また、学生が運営に関わることにより、学生による学生の為の競技会を目指し、全ての参加者が楽しく走行することを目的とする。

## 2 名称・種目

「P.MU TAKASU.66 Comfort Endurance (プロジェクトミュー タカスコンマ 66 コンフォート エンデュランス)」日本国内で生産販売された軽自動車による耐久走行会を行ないます。

## 3 主催・運営

タカスサーキットと各大学生、専門学校生が協力して行い、運営組織、役員は各実施要項によります。

## 4 開催場所

**TAKASU CIRCUIT** (〒910-3372 福井県福井市西二ツ屋町 2-1-35)

## 5 内容

- 1) 各種規則(車両規則・走行規則、実施要項、公式通知)に基づき学生クラスは規定時間内での周回数の走行順位を競います。(一般参加者は順位、ポイントを競わない)
- 2) 学生クラスについては、各走行会の順位成績に基づいたチームに与えられるシリーズポイントの年間合計ポイントによるシリーズチャンピオンチームを決定します。

## 6 開催日

練習会	P.MU ドライビングレクチャーvol.1	5月9日	(土)	ドライビングレクチャー・練習走行
練習会	P.MU ドライビングレクチャーvol.2	7月4日	(土)	ドライビングレクチャー・練習走行
第1戦	3時間 耐久	8月15日	(土)	公式車検・練習走行・公式予選・決勝レース
練習会	P.MU ドライビングレクチャーvol.3	9月12日	(土)	ドライビングレクチャー・練習走行
第2戦	3時間 耐久	10月3日	(土)	公式車検・練習走行・公式予選・決勝レース
練習会	P.MU ドライビングレクチャーvol.4	11月14日	(土)	ドライビングレクチャー・練習走行
最終戦	2時間 耐久	12月12日	(土)	公式車検・練習走行・公式予選・決勝レース

- 。詳細は各走行会前にお知らせします。

## 7 参加できるドライバーの資格と人数

- 1) 参加車両を運転することができる日本国に有効な普通運転免許証を所持している 18 歳以上とします。  
なお、TE-Cクラスにドライバーとして参加する学生は、有効なスポーツ安全保険に加入すること。  
(タカスサーキットでも加入できます) また、20 歳未満は保護者の誓約書が必要です。
- 2) 1 チーム 1 名でも参加可とします。  
複数人で参加の場合、同一走行会に他のチームとの重複エントリーはできません。
- 3) 参加するドライバーには、保険に加入できる「タカスサーキットライセンス」の取得を推奨します。
- 4) 学生クラス (TE-C) 参加ドライバー資格要件  
ドライバーとして参加される方は、下記の要件を満たしている事。
  - ① 参加競技当日において、大学あるいは専門学校に在学中の 24 歳以下であること。
  - ② 2025 年以前にコンマ 66 シリーズを走行したことがないドライバーは、2026 年に開催される軽自動車「P.MU ドライビングレクチャー」に 1 回以上参加している事。

## 8 参加できる車両とクラス

- 1) 参加車両は、耐久スポーツ走行に耐えうる整備された軽四輪自動車とします。
- 2) クラス区分は次の通りとします。

TE-C	新規格：過給機無 改造制限クラス (学生チーム)
TE-B	新規格：過給機無 改造制限クラス (一般参加者)
TE-A	新規格：改造制限 ATクラス (一般参加者)
- 3) 各クラスの車両改造範囲については、別紙「車両規則」の通りとします。  
なお、登録ナンバー付車両の場合、国の定める保安基準を完全にクリアーしてはなりません。  
(車高、外装などに問題がある場合は、必ず積載車で移動し、決して公道を自走してはならない)

## 9 募集台数

- 1) エントリーはチームエントリーとし、募集台数は 18 台とします。
- 2) 主催者が認めた場合、募集台数を超えてエントリーを受け付ける場合もある。

## 10 参加申込

- 1) 本走行会への参加申し込みは、WEBエントリーとします。  
WEBエントリーができない環境の場合は事務局にご相談ください。
- 2) 申込み期間は大会 1 ヶ月前のお昼 12 時から大会 1 週間前までとします。  
詳しくは大会ごとの開催要項にてご確認ください。
- 3) 参加されるドライバーは、WEBエントリーに必要なドライバー登録を行ってください。  
ドライバー登録を行うと、エントリーの際に参加申込書を主催者が作成いたしますので、必ず当日に署名あるいは押印してください。
- 4) 募集締め切り後、参加申込者に対して参加受理もしくは拒否が通知されます。(詳細は走行規則を参照)

## 1.1 参加料

P.MU ドライビングレクチャー 参加料 (学生)	: 10,000 円 /1 台	※ W エントリー: 2,000 円 / 1 人	昼食付
P.MU ドライビングレクチャー 参加料 (一般)	: 15,000 円 /1 台	※ W エントリー: 3,000 円 / 1 人	昼食付
Endurance (練習・予選・決勝) 参加料	: 20,000 円 /1 台		
ドライバー登録料	: 3,000 円 /1 名	※ エントリードライバーの人数分が必要となります。	
大学生オフィシャル補助 (1 名につき)	: 3,000 円 /1 日	※ チームのドライバー登録料を最大 4 名分免除	

- 1) Endurance に参加する学生チームが、当日の運営に協力した場合、参加料の割引が適用される。
  - ・ T E-C クラスにエントリーをする学生チームは、無理のない範囲で運営にご協力をお願いします。
  - ・ 運営にご協力いただけるチームには、オフィシャル 1 名 (1 日) につき 1 名分のドライバー登録料を免除いたします。(最大 4 名分)
- 2) オフィシャルに協力できる学生チームは、競技会参加申込み時に申請してください。  
(希望者が多数の場合は受付先着順となります)
- 3) オフィシャルとしての協力は下記の内容とする。(カッコ内は希望人数)
  - ① 車両検査員 (各 T E-C クラスより 1 名ずつ最大 4 名)
  - ② コースマーシャル (6 名)
  - ③ ピットインスペクター (2 名)
  - ④ ピットロードマーシャル (4 名)
- 4) ドライバーとして参加していても、時間や体調に余裕があるときはオフィシャルを兼任することも可としますが、必ず受付時にその旨を申告してください。  
(複数人で同じ仕事を兼任した場合、人数分×1 日ではなく、1 名分×1 日とする)

## 1.2 賞典

- 1) 学生クラスは、各走行会の決勝順位の結果に基づき、クラスのエントリー台数が 9 台以上の場合は 6 位まで、5~8 台の場合は第 3 位まで、4 台の場合は第 2 位まで、1~3 台の場合は第 1 位のみを表彰します。なお、シリーズ表彰も対象チーム数 (2026 シリーズ 2 回以上参加) に応じ同様とします。  
一般の方々が参加する T E-A クラス・T E-B クラスは完走賞のみの表彰となります。
- 2) シリーズ表彰は、各走行会の決勝順位の結果に基づき与えられた「19 シリーズポイント」にあるポイントの総合計が最も多いチーム順に行います。  
同点の場合は下記の方法で順位を決定します。(優先順位は①>②>③)
  - ① 優勝回数の多いチームを上位とします。
  - ② 最終戦での順位が上のチームを上位とします。
  - ③ チームの代表者によるジャンケンの勝者を上位とします。
- 3) 当日の表彰式は仮表彰式とし、走行会終了後 (シリーズ表彰は、最終戦終了後) に行ないます。  
また、表彰式に出席しなかったチームは、受賞の権利を放棄したものとみなされます。  
なお、放棄されたチームがあっても順位の繰上げは行ないません。
- 4) T E-C クラスに参加する車両は、プロジェクトミューステッカーを指定された位置に貼っていないければ表彰の対象とならない。

### 13 参加者の遵守事項

- 1) 全ての参加者は、主催者が定める誓約書に署名押印をし、開催要項、実施要項、車両規則、走行規則、公式通知、ならびに開催時に定められているサーキットの諸規則を遵守し、誓約の趣旨に従い、明朗かつ公正に行動しスポーツマンシップにのっとったマナーを保たなければなりません。
- 2) 全ての参加者は、本走行会開催中に、薬品等によって精神状態をつくろう行為や飲酒は厳禁とします。また、指定された場所以外で喫煙は禁止します。
- 3) 全ての参加者は、主催者や運営者、協賛者等の名誉を傷つけるような言動をしないでください。
- 4) 全てのドライバーは、ドライバーズブリーフィングに必ず出席してください。

### 14 公式車両検査

- 1) 当日車検時に「改造申請書」を記入し車検委員に提出してください。
- 2) 公式車両検査は、各走行会のタイムテーブルに従い、ドライバーズブリーフィングの10分前まで定められた場所で行われ、検査に合格した車両のみ競技に参加することができる。  
(当日に車検場所が変更される可能性もある)
- 3) 公式車両検査を受けない車両、検査の結果参加が不相当と判断され改善命令に応じない車両、またはスポーツ走行に不適合と判断された車両は本走行に参加できません。
- 4) 公式車両検査に合格した後の車両の検査以後の変更、改造は許されません。  
なお、規則に不適合な部分がありながらも、検査時に発見されなかったとしても承認を意味するものではありません。
- 5) 技術委員長は、公式車両検査時間以外であっても、随時検査を行う権限を持ち、この検査に応じない車両や検査の結果参加が不相当と判断され改善命令に応じない車両に対しては罰則が適用されます。
- 6) T E-Cクラスで、当日朝の車検が不合格になった車両は、耐久レースを走行するために安全上支障がないと車検委員が判断した場合に限り、一般クラスで競技に参加することができる。
- 7) 走行前に行われる「公式車両検査」は、車両規則に基づいた検査が行われますが、主に、安全な走行に関する検査が実施されます。(明らかに違反がある場合は指摘し改善を求めます)  
したがって、以下を検査項目とします。

- ・ フロアマットは取外してあるか。
- ・ エアバルブキャップは取り外してあるか。
- ・ 車載工具は取り降ろしてあるか。
- ・ エアバックのヒューズは取り外してあるか。
- ・ 被せタイプの室内ミラーは取り外してあるか。
- ・ 吸盤式の取り付け品はないか。
- ・ アクセサリー等の装飾品は取り外してあるか。
- ・ シートは強固に固定されているか。
- ・ シートベルトは強固に固定されているか。
- ・ バッテリーの+端子は絶縁処理されているか。
- ・ ブローパイは車両規則に則っているか。
- ・ オイル漏れはないか。
- ・ クーラント漏れはないか。
- ・ 牽引フックは前後に強固に装着されているか。
- ・ 灯火類は点灯するか(ヘッドライト / ウィンカー / バックランプ / ブレーキランプ)
- ・ タイヤにスリップサインが出ていないか。(走行時間に対し、残溝不足と判断される場合があります。)
- ・ ホイールバランスはテーピングによる固定がされているか。
- ・ 車両番号(ゼッケン)は規定位置に規定の大きさに貼付されているか。

- 8) 車両規則に関して、他の車両に対する抗議・指摘は一切受けません。

9) 車両検査の結果裁定に不服や異議申し立てがある場合、主催者に申請費用 30,000 円を支払い、異議申し立てを申請することができます。なお、異議申し立てが認められた場合に限り申請費用は返還されますが、異議を検証した結果、認められなかった場合はその検証に掛かった費用の全額を「異議申し立て者」が負担することとなります。

また、異議を他チームに申し立てた場合、異議を認められた場合は異議対象チームが、認められない場合は申し立てたチームが、検証に掛かった費用の全額を負担すること。

10) レース終了後に行われるクラス上位入賞車両車検時に、故意ではない車両規定規則違反が明らかとなった場合は、車両規則の「共通認識」に基づいて、最終的に主催者の決定によるペナルティを課します。

## 15 車両保管（車両検査）

1) 決勝終了後、入賞車両に対し指定場所で車両が保管され、車両検査が行われます。

2) 車両保管された入賞車両は、保管解除まで車両への接触は認められません。

なお、車両保管解除前に車両に触れた場合、車両検査を拒否した場合、罰則が適用されます。

3) 車両検査により、車両規則違反が発覚した場合、罰則が適用されます。

走行前に発見されなかった不具合、及び規則違反が発覚した場合であっても、罰則は適用されます。

## 16 油脂規定

1) 潤滑に必要なオイルの銘柄や仕様は自由とします。

2) 使用する燃料は一般的にガソリンスタンドで市販されているものとします。

3) 給油に使用するガソリン容器は消防法に合致した携行缶のみを使用してください。

## 17 トランスポンダーの装着

1) 全てのドライバーは、乗車車両に、受け付け時に貸与された「トランスポンダー（車番認識タイム計測装置）」を取り付けて走行しなければなりません。

なお、事前の申請があれば、持込みによるマイトランスポンダーを使用することもできます。

2) 貸与されたトランスポンダーは、必ず強固に取り付けられた専用ホルダーを後部ナンバープレート付近で地上高 60 cm以内に設け、そのホルダーに移動したり脱落したりすることが無いよう赤い面を下にした状態で縦に確実に取り付けてください。（専用ホルダーはタカスサーキットでも販売しています）  
なお、計測不能や計測状況が不安定な場合、取り付け位置の変更を求められる場合があります。

3) トランスポンダーを紛失・損傷した場合、実費負担（85,000 円）となります。

4) トランスポンダーに記載のあるNo.は競技番号とは異なり、取り付け位置、気象条件、その他の事由により正確な計測ができない場合や、計測結果（リザルト）に反映されない場合があることを承知し、主催者の計測結果の最終決定について主催者への意義申し立ては一切受け付けません。

## 18 車両番号（ゼッケンNo.）

1) 車両番号は通年を通して固定され、希望番号が申請できます。

なお、希望番号の申請は原則先着順とし、主催者が最終的に決定します。

また、車両番号を特に希望しない場合は、主催者において決定されます。

2) 数字は「0」を除く1桁もしくは2桁で、高さ 20 cm以上（リアは 10 cm）のアラビア数字とします。

3) 車両番号の規格詳細は「車両規則」の通りとします。

4) 車両番号の判別が困難であると判断した場合、主催者より修正が求められる場合があります。

5) ゼッケンは参加チームが用意し、車体の分かりやすい位置に前後左右 4 箇所貼ってください。

（タカスサーキットに依頼する場合は 1 枚 2,000 円になります）

## 19 シリーズポイント

各レースに参加したTE-Cチームには、そのレースの成績により下記のシリーズポイントを与えます。

### 1) 順位ポイント (TE-Cクラス)

各レース決勝の完走順位により、下記の順位ポイントを各チームに与えます。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	・・・	18位
ポイント	25	20	17	15	12	10	8	6	4	2	・・・	2

※2026年シリーズ最終戦までに、1戦以上参加していないチームには、最終戦の順位ポイントが与えられません。

### 2) チェッカーポイント

各レースの決勝でチェッカーを受けたチームに10ポイントを与えます。

- ・トラブルでピットストップしていた車両が、チェッカーだけを受けにコースに復帰する場合、先頭車両が最終ラップに入り、チェッカーフラッグを受け終わるまでの間でコースインすることができる。
- ・トラブルの状態により、周回が困難であるとオフィシャルに判断された場合はコースに復帰できません。

5) シリーズ第4戦(2時間耐久)は獲得した順位ポイントが1.1倍となります。

### 6) シリーズ参加チームの概念

- ①シリーズを通して同じ番号をゼッケンとする
- ②同一クラスに参加している
- ③代表者が同じ

以上3つの条件を満たしている場合に、同一チームとしてポイントが加算される。

## 22 規則の変更

開催要項/車両規則/走行規則は、予告無くその一部を変更する場合がある。

なお、変更した場合には事前に参加者に対し文書もしくは口頭にて通知する。